



平成 30 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社RS Technologies
代表者名 代表取締役社長 方 永義
コード番号 3445 東証第一部
問合せ先 取締役管理本部長 鈴木 正行
電 話 03-5709-7685

プライムシリコンウェーハ製造販売事業の新会社設立ならびに工場移設先決定に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 8 月 10 日開催の取締役会において中国におけるプライムシリコンウェーハ製造販売事業推進に際し、当社連結子会社である有研半導体材料有限公司（以下、GRITEK と表記）と山東省徳州市政府との間で、新会社を設立することに関する契約書の締結を決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 新会社設立及び新工場決定の背景、目的

当社は、中国の「プライムシリコンウェーハ製造販売事業」に参入する目的で、第 1 四半期連結会計期間に北京有色金属研究総院及び福建倉元投資有限公司との間で合弁会社（北京有研RS半導体科技有限公司）を設立し、GRITEKを連結子会社といたしました。

この度、中国の各地方政府から新工場誘致の提案を受けている中で、“山東省徳州市”を当社グループの中国における事業推進の有力なパートナーに選定し、GRITEK と山東省徳州市との間で新会社を設立することを合意いたしました。

当社は今後、中国の旺盛なシリコンウェーハの需要に応えることを企図し、平成 29 年 12 月 1 日付で開示しました「有研半導体材料有限公司の連結子会社化に関するお知らせ」の 2. 合弁会社の概要等⑥合弁会社（BGRS）の今後の見通し に記載した通り、新工場に既存設備を集約し 8 インチシリコンウェーハの生産能力を増強いたします。

本件により、GRITEK は 8 インチシリコンウェーハや大口径シリコン部材の生産能力を拡大することができ、既存顧客の需要を満たすことはもちろん、新規顧客の開拓も視野に入れながら、早期に量産体制の構築ならびにプライムシリコンウェーハのグローバル品質の確立を目指します。

2. 新会社の概要（予定）

(1) 名 称	山東有研半導体材料有限公司
(2) 所 在 地	山東省徳州市（当初工場移設予定先の河北省唐山市から変更）

(3) 代表者の役職・氏名	方 永義（董事長、当社代表取締役社長兼務） 張 果虎（総経理、GRITEK 総経理兼務）	
(4) 事業内容	シリコンウェーハ及びCZインゴット・FZインゴットの生産、販売、開発、関連技術の開発、その他。	
(5) 登録資本 (※)	15億人民元 (内訳は、自己資金、GRITEKの現物出資及び徳州市政府の出資等があります。)	
(6) 設立年月日	未定	
(7) 決算期	12月	
(8) 大株主及び持株比率 (※)	有研半導体材料有限公司（GRITEK、当社連結子会社）：80% 徳州経済技術開発区景泰投資有限公司：20%	
(9) 敷地面積	約 200,000 m ²	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社グループの連結子会社となります。
	人的関係	董事長就任予定の方永義は、当社代表取締役社長を兼任しております。
	取引関係	該当ありません。
	関連当事者への該当状況	該当ありません。

(※) 最終的な資本構成であり、契約スケジュールに沿い、段階的に出資していく予定であります。

3. 工場移設先である山東省徳州市をパートナーとして選定した理由

平成 29 年 12 月 1 日付「有研半導体材料有限公司の連結子会社化に関するお知らせ」に記載した通り、GRITEK は工場に新規設備投資を実施し、あわせて既存設備を集約する予定です。その集約先を当初予定しておりました河北省唐山市から山東省徳州市に変更しております。理由は、顧客への製品輸送の観点、インフラコストの低減、人材獲得面での優位性、土地の拡張性（最大約 500,000 m²まで敷地拡張可能）、山東省の優遇政策等であります。

4. 日程

未定ですが、スケジュールが固まり次第、速やかに開示します。

5. 今後の見通し

本件における工場の稼働は平成 32 年 12 月期以降を予定しており、当期の業績に与える影響はありません。また、本件における設備投資計画を含む当社の中期経営計画について、変更が必要になった際は速やかに開示いたします。

以上